西胆振地域連携研修･法人内研修　実施報告書

研修名	労務管理研修

対象者	各事業所の労務及びセクハラ・パワハラ窓口担当者など労働衛生管理に携わっている職員
日　程	令和元年 7 月 12 日（火）
会　場	ふる里の丘総合福祉館

研修のねらい

近年、労働環境の変化、働き方の多様化等により、各種労働関係法令の改正が頻繁に行われている中、福祉人材の確保・定着に向けて、適切な労務管理を行い、徹底したハラスメント防止への意識を高めることで良好な労働環境を構築していく事が重要な課題となっています。本研修では、労働関係法令についての近年の動向を確認するとともに、福祉職場における労務管理の留意点、様々なハラスメントに対する対策及び対応方法等について学ぶ事でトラブルを未然に防ぎ、職員にとって働きすい、働きがいのある労働環境を提供することを目的としています。

研修プログラム

時　間	研修科目	講義形式	講師	研修内容
10:30～12:00（90 分）	ハラスメントについて	講義・演習	ＫＭ社会保険労務士法人苫小牧事務所所長 定蛇　萌先生	現在、全 45 種類ものハラスメントがある中、様々なハラスメントの基礎知識を習得し、ハラスメント行為が影響するリスク（主にメンタルヘルス不全）、そのラインケア（予防）について、具体的な対応方法を学びます。
13:00～14:30（90 分）	労務管理について	講義・演習	ＫＭ社会保険労務士法人苫小牧事務所所長 定蛇　萌先生	労務管理を行う中で、改正されている労働関係法令についての近年の動向を確認し、紛争等に発展させないために取り組んでおくべき具体的内容について学びます。

研修の様子

各事業所の労務及びセクハラ・パワハラ窓口担当者など労働衛生管理に携わっている職員 25 名が参加。講師のＫＭ社会保険労務士法人苫小牧事務所所長定蛇萌先生よりハラスメントに対する対策や対応方法等について学ぶと共に労務管理においては働き方改革法案の動向やどういった労使紛争が多いのかを事例を通して学び、労務管理のポイントについて理解を深められていた。